

進学・就職 共通の目標と「キャリア教育」について

進路 （進学・就職を考えるうえで各々に対して取り組み方、アプローチの方法が様々です）

進学 大学・短大・大学校・専門学校等（総合型選抜・学校推薦型選抜・共通テスト・一般選抜）

就職 校長推薦（ハローワーク求人票）・縁故・自己開拓・公務員（国家・地方）

企業来校（学校来校指定求人）※進学の方法、就職のアプローチを考えてみよう。

以上の状況を念頭に「キャリア・パスポート」の構成を考える。

「キャリア・パスポートの使い方」を配付、目的を理解し、学校行事を経験し作成していく。

毎年、新しい情報が更新される「進路の手引き」等を配付する。

※「進路の手引き」：過去3年間の進路（進学・就職）、進路提出書類一覧、面接内容例、心構え、報告書、日程表、指定校一覧等などがある場合は、資料として提供する。

1年次

中学校までの「キャリア・パスポート」の回収

- ・「キャリア・パスポートの使い方」配付
- ・「進路の手引き」等、資料の配付
- ・「LHR」道徳・学年進路集会・学年進学説明会・進路ガイダンス・学校行事等を記入
- ・学年進路説明会 進学（教育課程、進学とは） 就職（求人票、企業来校メモ）等の活用
- ・進学講習、資格取得、外部機関講演（例：社会保険労務士等）の企画

必ず回収しましょう。

**小学校・中学校を振り返るときの
参考に生徒は使います。**

2年次、3年次へ以下の学校行事等の内容を含めて、自分自身の進路を考える

- ・「進路の手引き」等の資料、「進路ガイダンス」、修学旅行・企業見学会・進路体験発表等
- ・進学講習、資格取得、外部機関講演（例：資金運用等）「進路面談」「進路ファイル」や進路活動のファイルの積み重ね、企業見学、オープンキャンパス参加、課題研究発表、「就職採用試験・入試」

3年次

- ・卒業時：返却振り返り

定期試験に備えて、進路を考える。

進路決定について何を重視していくか。

進学・就職について

小学校から現在まで振り返り、自分自身の興味の傾向を知る。

興味の種類を数パターンに分類することを目的に自分調べをする。

自分自身はどのパターンを重視して働くことができるかを考える。

進路を決定する基本的な要素 プラス【モチベーションリソース】

1 自分の意志 2 相談者（保護者、友達、先生等）

その他に 成績（評定）欠席日数 遅刻日数 なども要素に入れて考える必要がある。

- ・全てがそろっている進路は存在しない。
- ・自分の価値観に合致した進路を探すことが重要である。
- ・自分の特性を知り、何を求めているのか。以下のパターンを考えてみる。

モチベーションリソース

パターン	例	概要	上がる時	下がる時
1 名声型 (知名度の魅力)	知名度 大企業	有名大学・人気ランキング・ 企業規模・業界地位・業績等	○偏差値の上位・人気 ○会社が安定・成長している	○ランキングの低下 ○業績が厳しい
2 学園・職場型 (好感度)	人間関係 働き易い	学内・職場の雰囲気や仲間と の関係性良好	○学内・職場の雰囲気が良い ○気の合う仲間がいる	○雰囲気の悪化 ○嫌いな人がいる
3 やる気・仕事型 (学び・働く喜び)	やりたい 事・仕事	学び・仕事自体の魅力や学 内・顧客との関係性など	○自分に合った学び・仕事 ○友人・お客様との喜び	○学内・仕事の魅力低下 ○苦情・人間関係悪化
4 処遇型 (評価・待遇)	成績歩合 休暇	学外の活動・処遇（給与・福 利厚生）の良さ評価の在り方	○好成绩・上司から評価 ○給与・福利厚生がよい	○成績不振・上司の評価 ○給与・福利厚生が悪い
5 成長型 (成長実感)	資格等 やりがい	自己成長できる環境	○資格・研修制度が充実 ○チャレンジの機会がある	○誰も教えてくれない ○同じ仕事の繰り返し
6 生活型 (家族・趣味)	アルバイト 残業無	プライベート時間の充実や 家族からの評価・期待	○プライベート時間が充実 ○家族が誇りに思ってくれる	○忙しく、余裕ない ○家族が反対している

モチベーションリソースの選択

上記の中から、1つを選択し、その具体的な内容を自分の言葉にしてみよう。

希望パターン	
【具体的な内容】	

1年生のみなさんへ

1 自分自身をみつめる

私たちにとって人生をどう生きるかは大きな課題です。人生には何回か転機があり、その時ごとに自分の進路を決めていかなければなりません。皆さんは高校卒業後を機にその後の進路を選択するわけですが、その前に自分自身を見つめ、自分の個性や適性を理解しておく必要があります。

クラスや学年・委員会・生徒会の活動に積極的に取り組み、幅広く学び、部活動やボランティア活動に情熱を傾けてください。そして、皆さんの無限の可能性を引き出し、個性や適性を最大限に伸ばしてください。多くの人とふれあい、さまざまな体験をすることは、自分自身を理解するために最も大切なことなのです。

高校時代は、「これから自分は人生をどのように生きるべきなのか」という、まさに人生最大の問題に直面する時期でもあります。将来どのような生き方をしたいのかを思い描き、そのためには自分が今何をしなければならぬのかを常に意識しながら、高校生活を充実したものにしてほしいと思います。

以下の質問に答え、考えていくことで、自分自身が何を重視して生活しているか。また、人生を生きしていきたいのかを考えていきましょう。正解は、ありません。自分自身を知るために必要な事柄です。さらに、上記の「モチベーションリソース」と併せて考えていきましょう。

◎次の個性についての質問で、自分に当てはまるものに○をつけてみよう。

- ・対人関係について・・・・・・・・() 休日は家で過ごすことが多い。
() 何でも相談できる友人がいる。
() 人がたくさんいるところは苦手だ。
() 友人はたくさんいる。
() 誰とでも話をすることができる。
- ・やって良いこと、
悪いことについて・・・・・・・・() 交通ルールを守らないことがある。
() 約束は必ず守る。
() 遊びに夢中になり宿題を忘れたことがある。
() 校則はなくてもよいと思う。
() 自分の部屋の掃除は進んでやる。
- ・自主性、積極性について・・・・() たいていの友人の意見に同意する。
() 友人に頼まれると嫌なことでも断りにくい。
() 何か楽しいことを探そうと努力する。
() 新しいことに興味を持つ。
() 先生に質問したことがある。
- ・優しさ、責任感、奉仕の
気持ちについて・・・・・・・・() ペットがいたら自分で面倒を見る。
() 困っている人がいたら助けようと思う。
() 良いことだと思ったら友人にも勧める。
() 学校の掃除は進んでやる。
() できれば委員会の仕事はやりたくない。
- ・興味関心について・・・・・・・・() 部活動が好きだ。
() 運動をするのが好きだ。
() 音楽を聴くのが好きだ。
() 新しいファッションにとっても興味がある。
() 趣味がある。

◎自分の個性について理解できたことをまとめてみよう。

対人関係について

やって良いこと、悪いことについて

自主性、積極性について

優しさ、責任感、奉仕の気持ちについて

興味関心について

2 なぜ学ぶのか？

高校はいろいろなことを学ぶ場所です。では皆さんは何のために学ぶのでしょうか。学ぶということがどのような意味を持っているか少し考えてみましょう。

私達は学校を卒業してからも、一生学んでいかなければなりません。卒業後就職しようと思っている人も進学予定の人も、まだ将来の希望が定まらない人も、学ぶことの喜びや知ることの喜びを高校での学習で見だして、これからの人生が豊かなものとなるように充実した毎日を送って欲しいものです。

それでは、なぜ勉強しなければならないのか少し考えてみましょう。

自分自身が中学生だったときの振り返りの参考にキャリア・パスポートを利用します。

◎後輩の悩みに答えよう。

「後輩からの相談」

中学2年生です。なぜ勉強しなきゃいけないのか分かりません。期末テストの結果が戻ってきました。全教科30点から50点です。お母さんにガンガン怒られてもう本当にやる気がないです。1学期はそれでも40人中20番でした。好きな教科もありません。塾にも入れさせられています。勉強をする気にもならないし、したくもないです。学校の授業は上の空で聞いています。でも将来ゲームを作りたいという目標はあります。なぜ勉強をするのか、しなければいけないのか、どうしたら勉強が好きになるのか教えてください。お願いいたします。

質問1 あなたならどう答えますか。

質問2 あなたはなぜ勉強をするのですか。

上記のことを記入できたら、自分自身の目標を考えてみましょう。正解・不正解はありません。自由に記入してください。なかなか先のことは、わからないかもしれませんが、考えてみましょう。

宣誓書

私 _____ は、31歳で _____ を
実現させるために、次の計画を実行します！！

21歳までは、_____ 時期です。

次のことを実行します。

26歳までは、_____ 時期です。

次のことを実行します。

31歳までは、_____ 時期です。

次のことを実行します。

今日から3月までは、次のことに取り組みます。

この計画をスタートさせるため、私は今、_____を行います。

私はこの計画を実行し、31歳には理想の自分になることを宣言します。

署名 _____

3 なぜ働くのか？ 働くとはどういうことか？

皆さんの中には、高校卒業後、進学を希望している人もいます。専門学校や大学、さらに大学院まで進む人もいます。しかし、遅かれ早かれ、その後は必ず就職することになります。高校卒業後すぐに就職する人はもちろんのこと、進学してから就職する人も、今から働くことについて考えておくことはとても大切なことです。

職業を持ち経済的に自立してこそ一人前の社会人と言われます。では職業とはいったいどんな意義を持っているのでしょうか。

さらに、先に考えた自分自身の「モチベーションリソース」を次に挙げるいくつかのものと併せて考えるととても有効です。

◎職業について考えるとき、その意義には以下の3つの要素があると言われます。

経済性：職業に就くことによって得られた収入により生活を維持し、生活を豊かにする。

社会性：職業に就くことによって社会の一員としての役割を果たすとともに、働く義務と責任を持つ。

個人性：職業を通じて自己の個性をみがき、能力を伸ばし、自分の興味や理想を実現する。

◎あなたは、なぜ働くのだと思いますか。

(意見)

(理由)

◎あなたは、働くとはどういうことだと考えますか。

(意見)

(理由)